

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
中心市街地地区

平成21年12月

北海道上川町

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	路上駐車車両台数	台	60	30	28	確定 見込み	○	あり なし	29	H21年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業により地区内の駐車場が整備されたため路上駐車台数が減った
指標2	延焼防止性能の向上	%	0.5	12	14	確定 見込み	○	あり なし	18	H21年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	関連事業の進行などにより建物の更新が進んだ
指標3	居住人口の増加	人	760	830	669	確定 見込み	×	あり なし	660	H21年6月	×	予想を超えた人口減少が目標値を大きく下回る原因と <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の人口は増加しなかったが、都市再生整備計画区域の中心2街区の10年間の人口動態動向からみる人口減少率と比べて減少が緩やかになった
指標4	空き店舗数の解消	戸	24	12	7	確定 見込み	○	あり なし	6	H21年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	関連事業の進行などにより空き店舗数が減少した
指標5	歩行者動線・環境の満足度	%	0	50	50	確定 見込み	○	あり なし	51	H21年8月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の道路やポケットスペース(森のテラス)ネットワークが整備されたため「としをとっても安心して暮らせるまち」を実現できた
指標6	たべもの交流館の来館者数	人	0	14,000	15,000	確定 見込み	○	あり なし	18,921	H21年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	たべもの交流館の開設により地区のまちづくり活動の拠点として、また地域の食材を使った「たべもの」情報発信の場として活用されていることが確認された

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	賃貸住宅増加戸数	戸	0	/	52	確定 見込み	/	/	42	H21年11月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の住環境整備を行ったことにより、新築賃貸住宅の建設が促進された。21年度11月現在民間の賃貸住宅が8戸、専員住宅が6戸、公営住宅が2戸建設され、H22年度以降は12戸の公営住宅の建設を予定しており、まちなか居住のための基盤整備がされた。
その他の数値指標2				/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3				/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	大雪山国立公園の玄関先としてのまちづくり	・まちづくり交付金で整備したたべもの交流館で地場産フェア、新蕎麦祭り、ミニコンサート、絵画展などを実施。 ・森のエントランスにおいて交流イベントを開催した。	従来のイベントに対し集客力が増大した。また地場産品を使用した商品(スイーツ類)などの商品開発も進み、商品化された。	いままでおこなっていた各種イベントを「森のエントランス」において集中して行うことにより集客力は増えたが、町民の参加が主であり町外からの集客まで至っていない。新商品に関しても同様で、今後町外への展開を検討しなければならない。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	高齢者を中心とした「まちなか居住」のさらなる推進	地区内に混在型の公営住宅住宅を28戸建設	混在型公営住宅の建設で高齢者を主体としたまちなか居住はかなり達成されたが、古い公営住宅の家賃しか払えない高齢者のための低家賃住宅は現行の公営住宅では整備できなかった。	高齢者向けの低家賃住宅の整備メニューが望まれる。
	「移動制約者のためのバリアフリーなまちづくり」の推進	地区内の道路、公園等の公共施設が区画整理事業、まちづくり交付金等でバリアフリー対応で整備	地区内の道路、公園等の公共施設のバリアフリー化がなされた	地区内の道路、公園等の公共施設は整備されたが、地区に隣接する道路などの公共施設についてバリアフリー化をすすめていかなければならない

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項